

令和 6年 6月 3日

長野県知事 様

## 令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度	
会社名	株式会社 山本組	
住所	〒399-8202 長野県安曇野市豊科光1308番地	
代表者名	山本 由美子	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	土木部	
担当者名	小林 誠	
連絡先	TEL	0263-72-2669
	FAX	0263-72-0574
	電子メールアドレス	sasakori@hotmail.com
ホームページアドレス	http://www.	

## 1 産業廃棄物3R実践方針

産業廃棄物の再使用、再利用、代替素材への転換についてはリサイクル製品の使用を積極的に行う。(各社製品メーカーとの打合せを密にし、リサイクル製品の情報共有を行い積極的に官公庁工事にも使用できるようにする)

産業廃棄物の排出抑制については、主に混合廃棄物の分別を現場サイドで行い個人の弁当くず等のごみは混入せぬよう指導を行い、製品梱包の段ボール・プラ袋・プラ紐類の分別を徹底しリサイクル率の低い混合廃棄物の搬出抑制を行う。

## 2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	711.01	700.75	461.32	1,875.84
リサイクル量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	702.11	699.40	458.97	1,871.29
売上高の推移 (円)	199,967,377	266,449,380	149,607,329	521,388,071

### 3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

産業廃棄物、排出抑制・リサイクル製品使用促進管理者を選出し、実践方針で定めた目標達成のための管理を行う。

- ・リサイクル製品の使用については、90%以上。発注者との使用承認協議も必要となるため、工事受注時に素早くリサイクル製品の有無・在庫状況等把握できるよう、製品メーカーと情報共有を行う、また欲しい製品にリサイクル製品がない場合は代替素材の使用も視野に入れ、積極的にリサイクル製品の使用について検討を行う。信州リサイクル製品認定制度HPの活用も行う。

- ・産業廃棄物排出抑制に関しては、混合廃棄物の搬出を40%以下に抑える。(60%はリサイクル可能な、廃プラスチック・紙くず・木くず・金属くずに分別し搬出する)

- ・工事特性により生じた特定建設資材廃棄物については、100%の再資源化が見込まれるため、マニフェストによる管理とし、処理委託業者への現地確認を年1回以上実施し、記録する。

- ・長野県産業廃棄物3R実践協定者として取り組み実績の情報公開を行う。

- ・エコアクション21の認証取得を行う。

以下の観点も参考としていただいで構いません。(必要に応じ写真等を添付してください。)

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境ISO14001、エコアクション21等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

### 4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生合材	100	100	100	100
全体	100	100	100	100